

カカヤスが支援する、「アルコール問題に関わる援助者のためのトレーニングプログラム」が今年も開催 一般社団法人リカバリングマインズ特別セミナー

株式会社カカヤス（本社：東京都北区、代表取締役社長：佐藤順一、以下：当社）は、酒類を販売する企業として酒の持つ功罪に向き合い、依存症や飲酒運転などの「アルコール関連問題」に対する取組みを推進しております。

その取組みの一つとして、一般社団法人リカバリングマインズ（神奈川県横浜市、代表理事：水澤寧子）が実施する、「アルコール問題に関わる援助者のためのトレーニングプログラム」、「お酒のなやみなんでも相談電話」を支援しております。

この度、2024年9月より開催する「アルコール問題に関わる援助者のためのトレーニングプログラム」の受付を開始しましたのでお知らせいたします。

■アルコール問題に関わる援助者のためのトレーニングプログラムとは

アルコールの問題を抱える方への介入の技術や家族援助を中心に、医療だけでなく幅広い分野の援助職に向けて、依存症支援についての知識や技術を広め、本人や家族の回復に貢献したいという想いで実施しております。依存症の当事者、ご家族、医療関係者、回復施設の方など、どなたでもご参加いただけます。



**アルコール問題に関わる援助者のための
トレーニングプログラム** オンライン開催
アーカイブ配信あり
日本とアメリカの依存症治療の専門家が直接指導

日米の最優秀講師！
アルコール問題への
対応を総合的に学ぼう！

倉光 かすみ
医療法人社団協成会 長崎病院院長(学歴博士)、日本精神科医学会
アルコール科臨床研究学会 1985年、昭和大学医学部
1990年4月に認定人となり協成会 長崎病院を継承し、現在、同病
院に在り、知能より依存症治療の専門家として認定され、知能の
依存症治療の中心人物として活躍中。

水澤 都加佐
精神科医 協成会センター長(学歴博士)、心療内科科長を経て
1994年〜2019年、米アスクニューアンプア精神科センター所
長、現在、米国協成会 長崎カトリッククリニック所長、多く
の患者 援助者のスーパードクターとして、企業や官庁のメンタ
ヘルスに定着するアドバイザーとしても活躍、 協成会。

スコット
ジョンソン
日本語訳付き
精神科医で従事しながら、アドボカシーとして、アルコ
ールと薬物の乱用からの回復、1988年〜1998年、米カリ
フォルニア州にある依存症治療施設として世界的に有名なアド
ボカシーセンターを立ち上げ、その中心人物として多くのアド
ボカシーを育成、現在は個人療法家として幅広く活躍。

Program

Day 1
9月14日(土) 午前 家族はどのような
10:00~16:00 影響を受けるか 午後 依存症とは
スコット・ジョンソン どのような病か
再発防止と
慢性再発
水澤 都加佐

Day 2
10月12日(土) 午前 患者・家族の回復
10:00~16:00 に必要なもの
スコット・ジョンソン

Day 3
11月16日(土) 午前 依存症とトラウマ
9:30~12:30 クラウディア・ブラック
3回目については
は動画を
ご覧ください

※1. 2日または、3日連続、動画配信の視聴があります(詳細あり)。

一般社団法人 Recovering Minds (リカバリングマインズ) 事務局
〒231-0013 横浜市中区赤羽2-21-1
フレックスタワー横浜内504
https://www.r-minds.com/

事務局 E-mail: mail@r-minds.com
受付時間 9:00~17:00
こちらのセミナーは特別ページよりお申込み
ください。(各のQRコードから入れます)

https://www.r-minds.com/training



Day 3
11/16
(土)
9:30~12:30
日本語通訳付き

**依存症
と
トラウマ**

この回単独でのお申し込みもできます。

依存症とトラウマの関連性について、治療や支援の場面で取り上げられるようになりました。しかし、この相互関係や対処方法についての知識や情報は十分とは言えません。依存症とトラウマの関係性、効果的な治療法や、それらを提供する適切なタイミングについても解説していただきます。

オンライン開催
アーカイブ配信あり

クラウディア・ブラック
Claudia Black

アメリカのソーシャルワーカー、社会心理学博士、
「アドルトチャイルド (AC)」の言葉の生みの親でもある。家族システムとア
ディクションについての研究の第一人者。世代連鎖の問題を扱った「It will
never happen to me (邦題：私は親のようにならない)」はミリオンセラー
となり、世界各語で翻訳され、世界的なベストセラーとなった。
現在は、カリフォルニア州にあるアディクション専門治療施設メトースに所属するク
ラウディア・ブラック・ヤング、アドルト・センタールのエグゼクティブディレク
ター兼クリニカルディレクターとして、自らアディクション問題を抱える若者の
治療にあたり続けている。
2018年に発売された「[Unspoken Legacy] (『あなたの苦しみを誰も知らない
トラウマと依存症からのリカバリーガイド』監訳：水澤都加佐/訳：会津百
／全巻出版)は依存症とトラウマについてまとめた1冊となっており、本講
演はこれに沿ったものである。

【プログラム】

第1回 家族はどのような影響を受けるか／依存症とはどういう病か

第2回 患者・家族の回復に必要なこと／再発防止と慢性再発

第3回 依存症とトラウマ

(※第3回目単独のお申込みも可能)

日本とアメリカの依存症治療の専門家が講師を務める全3回のプログラムで、新たな講師も増え、依存症治療についてより深く学ぶことができます。オンライン開催で例年多くの方にご参加いただいておりますが、今年からアーカイブ配信もごございますので、日程のご都合が合わない方のご参加もお待ちしております。

»お申込はこちらから：[アルコール問題に関わる援助者のためのトレーニングプログラム](#)

■ 一般社団法人リカバリングマインズについて

一般社団法人 Recovering Minds（リカバリング マインズ）はアルコール問題などさまざまな依存症からの回復や、心の健康維持と回復を応援する事業を、セミナー・カウンセリング・電話相談等を通して行っております。

2020年4月より、お酒に関する無料相談窓口「お酒のなやみなんでも相談電話」を開設しました。

» [お酒のなやみなんでも相談電話](https://www.kakuyasu-group.co.jp/sustainability/activity/01.html)



■ カクヤスグループサステナビリティ「酒・飲食文化と社会問題」

サステナビリティにおけるマテリアリティとして「酒・飲食文化と社会問題」を掲げ、酒・飲食文化の継承や発展へ貢献するとともに、「アルコール関連問題」への取組みを実施しております。今年度より、従業員の意識醸成を目的とした「サステナビリティ・アルコール研修」を導入いたしました。

» <https://www.kakuyasu-group.co.jp/sustainability/activity/01.html>



【株式会社カクヤスについて】

設立(創業)：2020年10月1日
 本社：東京都北区豊島2-3-1
 代表取締役：佐藤 順一
 事業内容：酒類・食品等の飲食店および個人向け販売、
 「なんでも酒やカクヤス」、その他の店舗運営
 URL：<https://www.kakuyasu.co.jp/>

【本件に関するお問合せ先】

株式会社カクヤス 広報担当
 TEL：03-5959-3085 FAX：03-5390-0227
 メール：koho@kakuyasu.co.jp